

令和4年度 第3回 清竜中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年2月21日（火） 14時から16時まで
- 2 開催場所 清竜中学校 多目的室
- 3 出席委員 藤井信男、田村和史、西田躬穂、内藤留美子、阿蔵直子、森下伸弘、鈴木省吾、米倉理恵
- 4 欠席委員 出野光雄
- 5 学校支援コーディネーター 野口めぐみ
- 6 学校 野中崇（校長）、松島歩（教頭）、鈴木政晴（CS担当）、湯澤亜湖（CSディレクター）
- 7 教育委員会 堀田洋一（教育総務課）
- 8 傍聴人 なし
- 9 協議事項
 - (1) 意見交換（授業参観の感想、日頃の生徒の様子など）
 - (2) 清竜中学校教育課程学校関係者評価について
 - (3) 令和5年度清竜中学校運営方針について
 - (4) 学校運営協議会の自己評価について

- 10 会議録作成者 CSディレクター 湯澤亜湖

11 会議記録

司会から委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

- (1) 意見交換（授業参観の感想、日頃の生徒の様子など）

議長より、生徒の様子について意見を求めたところ、委員から以下の発言があった。

- ・1年生は前回見学した際よりも落ち着いて授業を受けている。それと比べると2年生はあまりできていない。（鈴木委員）
- ・先生が一生懸命に授業をやっている。（米倉委員）
- ・ICTを生かして双方向で授業ができている。（内藤委員）
- ・生徒が楽しく友達と意見交換している。（野口委員）
- ・板書やタブレットを使用する様々な授業スタイルがあって良い。（田村委員）
- ・授業を楽しそうに受けている。反抗的な生徒が一人もいない。（阿蔵委員）
- ・3年生は受験の終わった生徒もいるはずだが、みんな真剣に授業を受けている。（藤井委員）

- ・SDGs、手話、AI等様々な分野を生かした授業が見られた。(西田委員)

(2) 清竜中学校教育課程学校関係者評価について

- ・「将来なりたい職業、叶えたい夢」を「やってみたいこと、興味のあること」等に表記を変更してみたらどうか。中学生が具体的な職業を選択することはまだ難しいのではないか。
- ・浜松市教育委員会としての方針であり、統一の表記となっている。総合の授業等で広く将来のことについて指導している。(校長)
- ・未来授業の講師について。早めにこの会議で相談を貰えば、関係者へ声をかけたり手配したりすることができるかもしれない。(藤井)
- ・全国学力・学習状況調査結果を受けて今後どうしていくのか。全国平均を下回った項目を回復させるのか、上回ったところを伸ばしていくのか。(鈴木委員)
- ・生徒アンケートの読書について。スマートフォンやパソコンの使用状況と読書量、文章力等に影響はないのか。校内の使用状況を調査しているのか。
(田村委員)
- ・スマートフォンの所持率等は校内で調査していない。全国的なデータとして7割程度は所持しているとの報告がある。(校長)

(3) 令和5年度清竜中学校運営方針について

- ・いじめ問題について職員が熱意を持って取り組んでいることがわかる。
(藤井委員)
- ・防災について具体的に実地や体験で学ばせて欲しい。(森下委員)

(4) 学校運営協議会の自己評価について

- ・来年度は(4)項目を追加して、今よりも書きやすい内容、形式に変更してみてもどうか。(堀田主事)

その他報告事項等

- ・司会から次回会議は、令和5年5月26日(金)14時から多目的室で開催する旨の報告があった。

以上